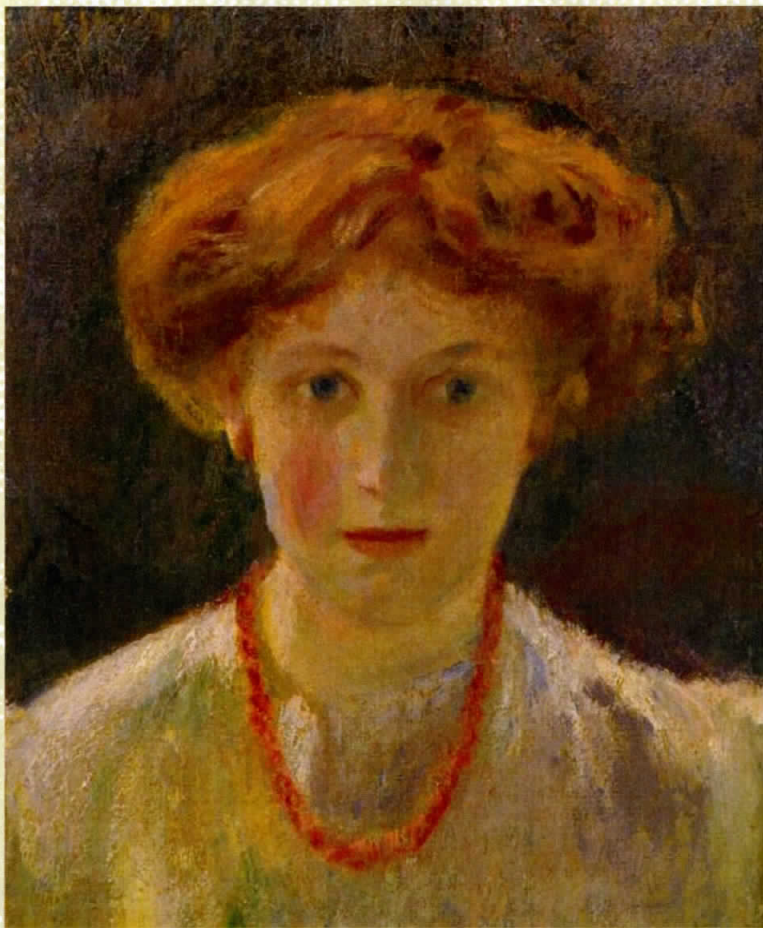


移動美術館2019

愛知県美術館・愛知県陶磁美術館のコレクションから



山下新太郎《白耳義の少女》1909年 愛知県美術館

(主な出品作家)

アンリ・マティス、東山魁夷、梅原龍三郎、音部幸司、鬼頭鍋三郎、熊谷守一、廣本季與丸、石黒宗磨、鯉江良二、加藤清之、鈴木治 など約60点

令和元年

9/21[土]~10/20[日]

●開館時間：午前10時～午後5時 ●休館日：9月30日(月)、10月7日(月)、10月15日(火)

●会場：**蒲郡市博物館** 特別展示室、ギャラリー
(蒲郡市栄町10-22)

入場無料

主 催：愛知県美術館、愛知県陶磁美術館、蒲郡市、蒲郡市教育委員会、蒲郡市博物館

お問い合わせ：蒲郡市博物館 TEL：0533-68-1881(代) FAX：0533-68-1880
愛知県美術館 TEL：052-971-5511(代) FAX：052-971-5604
愛知県陶磁美術館 TEL：0561-84-7474(代) FAX：0561-84-4932

apmoa
aichi prefectural museum of art
愛知県美術館

愛知県陶磁美術館
セラミアム
AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM

蒲郡市博物館

beyond
2020

こころ、かたどる

—あいちの美の双璧、蒲郡へ—



中国(景德鎮)《染錦桜下酒宴図大皿》
清時代 愛知県陶磁美術館

アクセス

電車……JR東海東本線蒲郡駅、名鉄蒲郡線蒲郡駅で下車徒歩約10分
車……東名高速道路「音羽・蒲郡IC」から約22分
(駐車場 300台：無料 / 蒲郡市民会館と共有)

※バス路線はありませんので、蒲郡駅南口からタクシーをご利用下さい。



移動美術館2019

愛知県美術館・愛知県陶磁美術館のコレクションから

こころ、かたどる

—あいちの美の双璧、蒲郡へ—

愛知県美術館と愛知県陶磁美術館では、より多くの県民の皆様にご覧いただく機会を提供するため、県内各地で「移動美術館」を開催しています。

蒲郡市での移動美術館は、平成16(2004)年度に愛知県美術館のコレクションをご紹介して以来の開催で、今回は愛知県美術館と愛知県陶磁美術館のコレクションを合わせてご紹介する初めての機会となります。四季折々の風物や身近な情景、あるいは心象風景など、国内外の近代・現代の日本画、油彩画、版画、彫刻、陶芸の各ジャンルから、約60点を展示します。作家の思いや眼差しが交差する、素材や主題も様々な作品の情趣ゆたかな表現をご堪能ください。

また、会期中には、記念講演会やギャラリートーク、ワークショップなどの関連行事も開催します。この機会に二つの県立美術館のコレクションをお楽しみいただければ幸いです。



加藤清之《織部花器》2001年 愛知県陶磁美術館



古賀春江《夏山》1927年 愛知県美術館



久米桂一郎《秋景》1892年 愛知県美術館



菱田春草《紅葉山水》1908年頃 愛知県美術館



鈴木治《朱夏午睡》1994年 愛知県陶磁美術館



正木惣三郎・伊織
《黄瀬戸雪遊び蓋置》
江戸時代後期
愛知県陶磁美術館

関連行事 参加無料

お問い合わせ・お申し込み先/蒲郡市博物館

TEL : 0533-68-1881 FAX : 0533-68-1880

記念講演会

講師/愛知県美術館館長 南雄介

日時/9月21日(土)

午前10時30分から午前11時30分まで

場所/研修室(蒲郡市博物館2階)

展示説明会(一般向け)

講師/愛知県美術館学芸員
愛知県陶磁美術館学芸員

日時/10月13日(日)

午前11時から午前11時40分まで

場所/特別展示室、ギャラリー(蒲郡市博物館1階)

土を使ったワークショップ「きもちをかたに」 要事前申込み

講師/愛知県陶磁美術館主任(陶芸指導員) 岩淵寛

日時/10月13日(日)午後1時から午後3時まで

場所/蒲郡市博物館 対象・定員/中学生以下(未就学児は要付添)・15名

お申し込み/9月24日(火)午前10時から

電話あるいはファックスで受付(先着順)